

音響調節・音響システムの企画・設営

PAエンジニア
(音響オペレーター)

この仕事のキーワード

- ☐ 音楽
- ☐ イベント
- ☐ ライブ
- ☐ フェス
- ☐ ミキサー
- ☐ 音響

こんな人に向いています

- ☐ 音楽が好き
- ☐ 音に関わる仕事がしたい
- ☐ 機械を触るのが好き
- ☐ 周りに気を配れる
- ☐ 体力に自信がある
- ☐ 自分なりのこだわりがある

▶▶ 職場ではこんな人も働いています

- 映像オペレーター ● 映像カメラマン ● 電気工事士
- イベントディレクター ● レコーディングエンジニア



最適な音を届ける音のスペシャリスト

ステージイベントやコンサートなどで音響機器を操作して、お客様が聞きやすいように音をコントロールする仕事です。音は反射や温度など会場の環境の違いによって変わるため、お客様が入っていないリハーサルでは本番を想定して最適な音づくりをします。お客様だけでなく、出演者が話しやすく、歌いやすいように調整することも大切です。近年はライブ配信が増え、これまでの音響技術に加え、会場の雰囲気伝える配信向けの音づくりや技術も必要です。

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

音楽が好きで、高校生の頃から作曲をしていました。また、機材にも興味があり、自宅にはこだわりのスピーカーがあります。そうした趣味をきっかけに、音楽に関わる仕事に就きたいと思い、調べていく中で当社を見つけました。

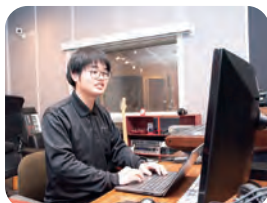


入社3年目 安田さん

PAエンジニア(音響オペレーター)の仕事内容

現場の段取り

イベントが行われる会場や規模に応じて、使用するスピーカーやミキサー、必要なケーブルの種類や長さなどを決めます。ケーブルの配線方法を示した図面も作成します。



会場設営

会場で図面をもとに機材を配置し、ケーブルを配線・接続して音がでるよう準備します。配線をきれいに整え、つまづかないようにするなど、細かい部分にも配慮しています。



本番

本番の進行に合わせて、音質や音量を調整しながらリハーサルを行います。本番中もリアルタイムで調整し、トラブルが起こらないよう常に音の状態を確認しています。



撤収

使用した機材を片付けます。破損がないよう丁寧に車両に積み込み、忘れ物がないか確認します。会社に戻ってから機材のメンテナンスを行い、次の現場に備えます。



CHECK

必要な資格・スキル

- 普通自動車免許
- 必要な知識や技術は入社してから学べるので、知識がない方でも目指せます。音響関係の専門学校出身の方や放送部の経験がある方、バンドを組んでいる方などは、楽しみながら取り組める仕事です。入社後、舞台機構調整技能士の資格を取得すると、実践で役立つ知識が身につけられます。



株式会社オトムラ

金沢市畝田西4-67 TEL/076-268-3737

創業/1960年8月 従業員数/26名

会社見学
OK職場体験
OK

株式会社オトムラではこんな仕事をしています



各種イベントの音響システムの企画・提供

ライブコンサート、発表会、式典、講演会、お祭りなど、様々な場面で音響システムを提供しています。また、当社はレコーディングスタジオを所有し、音楽やナレーションなどの録音も行っています。そのほか、電源のない野外イベントでは仮設電気工事も行い、イベントの企画段階から当日の運営までワンストップで対応しています。



映像放映・収録、ライブ配信もサポート

セミナーや展示会などの会場で、大型スクリーンに映像を放映するための機材を提供し、当日のスムーズな進行を支えています。会場からの映像中継も行っています。近年では、インターネットを使ったオンラインイベントが増え、ライブ配信にも対応。また、発表会や講演会など、その瞬間しか撮れない映像を収録し、DVDなどメディアに残すサービスも行っています。

地域の一大イベントを音の演出で支えています

毎年6月、金沢市で行われる「金沢百万石まつり」では、行列の出発点から終点までの順路に数カ所の音響機材を設置し、スタッフ総動員で一大行事を支えています。2023年10月には「いしかわ百万石文化祭2023」開会式の音響に携わるなど、地域イベントには不可欠な会社です。

